

日向市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 2020

1. 目的

本市では、平成 28 年 3 月に日向市耐震改修促進計画（以下「当計画」という。）の改定を行い、平成 32 年度末における耐震化率の目標を 90%に設定し、地震の被害から市民の生命・財産を守るため、建築物の耐震化を積極的に促進しております。

そこで、日向市耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)では、これまでの取組みに加え、戸別訪問することにより、耐震化に関する意識の啓発や情報提供を行い、耐震化のより一層の促進を行います。

2. 対象区域及び対象住宅

対象区域：日向市内全域

対象住宅：昭和 56 年 5 月以前に建築された 2 階建て以下の木造住宅

3. 耐震化の現状(平成 27 年 3 月末現在)

	棟数	耐震性有	耐震性無	耐震化率	合計耐震化率
木造戸建て	18,700	12,600	6,100	67.4%	74.4%
共同住宅等	6,300	6,000	300	95.2%	

4. 取組について(期間・内容・目標)

1) 取組期間

本プログラムの取組み期間は、2019 年度から 2021 年度の 3 年間とします。

2) 取組内容

- ①戸別訪問等の方法により住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組
 - ・パンフレットを用いて耐震化の必要性・補助制度の説明。
 - ・不在の場合、パンフレットのポスティング。
 - ・訪問結果の記録
- ②耐震診断支援した住宅に対して耐震改修を促す取組
 - ・耐震診断の結果報告時に、耐震改修費用の目安となる平均工事費等を示した冊子を配布する。
 - ・耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者の戸別訪問を行う。
- ③改修事業者等へ技術向上を図る取組及び住宅所有者から改修事業者等への接触が容易となる取組
 - ・事業者育成講習会の開催
 - ・県が作成した登録事業者の一覧の掲載
- ④耐震化の必要性に係る周知・普及
 - ・市広報誌への掲載（1 回/年）、回覧板の活用
 - ・防災週間や各種イベント等に併せて、相談会を行う
 - ・チラシを作成し、相談会時に配布したり、自治会回覧を行う。

3) 年間目標（令和 2 年度）

木造住宅耐震診断補助戸数 10 戸、木造住宅耐震改修補助戸数 5 戸、戸別訪問戸数 25 戸

5. 過年度の実績

	平成 25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度
耐震診断	4 件	8 件	6 件	25 件	7 件	10 件	17 件
耐震改修	2 件	2 件	1 件	9 件	6 件	4 件	4 件

6. 自己評価

1) 前年度の取組実績

- ・チラシを作成し、建築士の日等に配布を行った。
- ・補助制度の内容を、市の広報誌及び市のホームページに掲載した。
- ・申請者の負担軽減に繋げるため、代理受領制度を開始した。

2) 前年度の課題

- ・新型コロナウイルスの影響により相談会が中止となった。
- ・耐震診断は増加したが、経済的負担を理由に耐震改修工事を断念している。

3) 改善策

- ・戸別訪問を行い、補助制度の周知を行う事で耐震化の促進を図る。